

自然って面白い！子どもって面白い！



# 青南だより

令和4年9月号

港区立青南幼稚園  
園長 新山 裕之

## <自然と直接関わることの重要性>

この夏休み中も、ご家庭での様子をがくぶりでお知らせいただいています。それを見ると、久しぶりに家族でいろいろな体験ができたことが伝わってきました。年少組は親子で枝豆を育てた経験がつながって、子どもも大人も自然に対する意識が高まっていることが分かり、とてもうれしく思いました。2学期は年中組も親子で野菜を育てられたらと考えています。幼児期には特に直接体験が大切で、それが豊かな経験につなげるためには周囲の受け止め方が大事であることも実感します。

## <手入れの行き届いた環境>

長期休業中は、安心で安全な生活のために、普段できない修繕や工事を行います。この夏は長年の懸案だった1階の保育室の床の張り替えを専門業者にしてもらいました。壁面との境の巾木部分は、主事さんにペンキを塗ってもらいました。キラキラドア下の掲示板もスプレーペンキできれいにリニューアルしてもらいました。園庭の樹木剪定や環境整備も含めて、子どもたちが安心して生活できるように、みんなで環境を整えて2学期を迎えます。

## <足元からの健康を考える足育(あしいく)>

今年度も青南幼稚園は、(公財)学体連のJASPE足育の「足育調査研究協力園」として活動しています。足元からの健康を守るよりよい靴の開発のために、靴の貸与を受け、足にピッタリ合った靴を、手を使って丁寧に履く習慣を身に付けるよう、日々指導しています。靴を履く際の合言葉は「**ベリベリ、トントン、ギュー、ピタッ!**」です。正しく靴を履く意味などは、ホームページの「青南足育研究所」のコーナーで紹介しています。ぜひご覧ください。



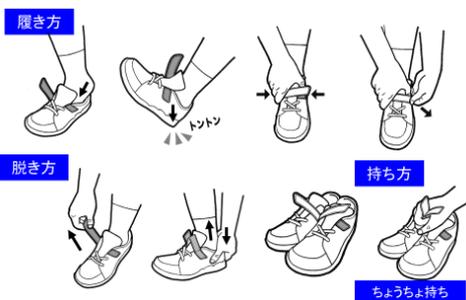
枝豆は夏休み中、自宅でも世話を続けて…



カエデやサクラも剪定してもらい



1階は安全できれいな床に改修しました!



手を使って丁寧に、正しい履き方を!



今年はみんなで食べたいブドウです

・・・長月(ながつき)・・・

白露(8日) … そろそろ秋の空気に入れ替わります …

秋分(23日) … 暑さ寒さも彼岸まで、といいますが …

この夏も猛暑や大雨が続き、全国各地で多くの被害も出て、心が痛みました。ブドウやザクロは、丁寧に手入れをしてきたお陰かいい実りが見られています。楽しみに見守っていきましょう。

朝晩は少しずつ涼しくなり、草むらから虫の鳴く声も聞こえるようになりました。この虫の音で季節の移り変わりを感じられる日本人の感性の素晴らしさ…、大切にしたいですね。

青南の  
二十四節気